

令和7年度

学校推薦型選抜・社会人選抜

小論文

(80分)

注 意

1. **試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。**
2. この問題冊子は、表紙を含めて2ページあります。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・汚れ、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
4. 解答用紙の定められた欄に、**氏名と受験番号を監督員の指示に従って記入してください。**
5. 解答は、解答用紙の定められたところに記入してください。
6. 色付き紙1枚は下書き用紙です。下書き用紙に書かれたものは、採点の対象とはしません。
7. 問題冊子と下書き用紙は、持ち帰ってください。

問 題

厚生労働省の「『働き方改革』の実現に向けて」のホームページに、「『働き方改革』の目指すもの」の説明があり、一部をまとめると以下ようになります。

我が国は、「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」「育児や介護との両立など、働く方のニーズの多様化」などの状況に直面しています。こうした中、「働き方改革」は、働く方の置かれた個々の事情に応じ、多様な働き方を選択できる社会を実現し、働く方一人ひとりがより良い将来の展望を持てるようにすることを目指しています。

また、労働者 1 人平均の年間総実労働時間(1 年間に労働者が実際に労働した時間数)の推移を調査した結果が下図になります。

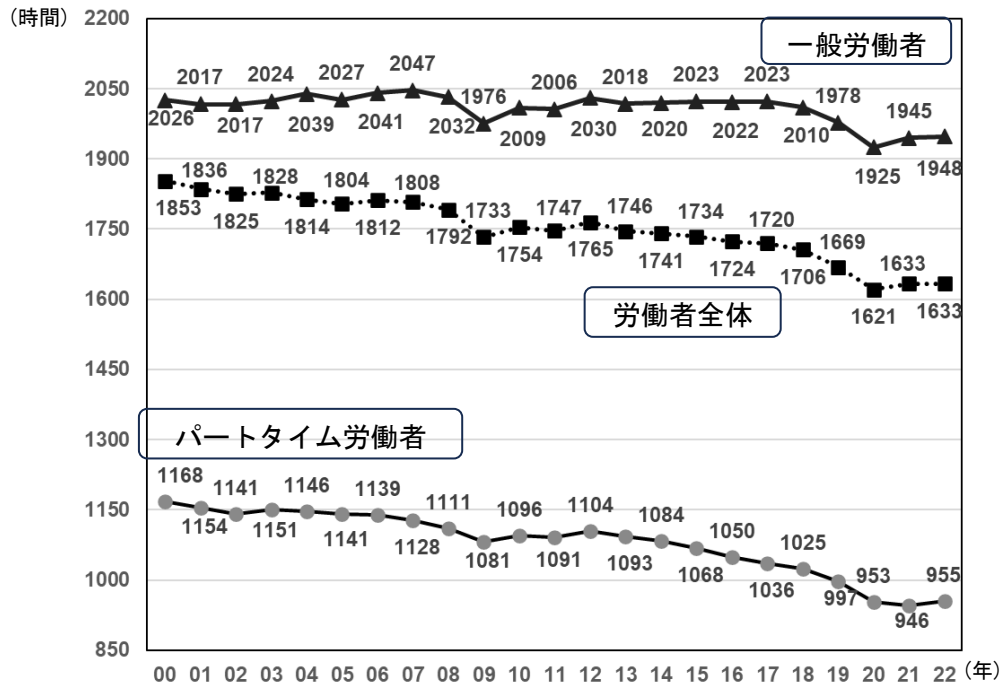


図 労働者 1 人平均の年間総実労働時間の推移

(厚生労働省労働条件分科会第 177 回資料を参考に作成)

(※横軸の 2 桁の数字は、西暦(年)の下 2 桁を示す)

パートタイム労働者：1 週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用される通常の労働者の 1 週間の所定労働時間に比べて短い労働者

一般労働者：パートタイム労働者以外の労働者

以下の(1)、(2)、(3)のそれぞれについて回答しなさい。なお、回答は(1)(2)(3)を合わせて、総文字数が 800 字を超えないようにしなさい。

- (1) 図から読み取れることを記述しなさい。
- (2) 労働時間が減少した場合、働く方々が得られた時間をどのように使うことが有効だと考えますか。あなたの考えを記述しなさい。
- (3) 「働き方改革」を実現する方法のひとつに「ICT(情報通信技術)を活用したテレワーク^(注)の導入」があります。働く方々が ICT を活用したテレワークを導入した場合のメリットとデメリットについて、あなたの考えを記述しなさい。

(注)テレワーク：本来勤務する場所から離れて仕事をする事